

# 前 へ

～ Go Forward With ～

明石市立魚住丘中学校

2025年(令和7年)11月10日号



校区の木々の色が変わってきました。ここ数日の寒さのせいでしょう。秋深し…という感じですね。赤く染まった葉はやがて落葉し、厳しい寒さを越え、春にまた新しい目を出し、そして、花を咲かすのです。

さて、皆さんは今一体何に染まっていますか？ 3年生は受験モードでしょうね。1, 2年生の皆さんはどうですか？違うことに目が行き、変わった色に染まっていますか。その色は皆さんの良いところが輝くような色でしょうか。この冬の頑張りが、春になって皆さんの力が花開くことを願っています。



## 文化祭を終えて

～「やれば出来るのだ」という最高の思い出を  
これからの生活につなげよう～



今年の文化祭もまた魚住中学校の歴史に残る素晴らしい内容でした。学級、学年の合唱や文化部等の発表、そして、生徒会による演出等、皆さんが普段の学校生活で取り組んでいる姿が表れていました。

学級の合唱では、それぞれ難曲といわれる合唱をあそこまで仕上げるには、数々の苦難があり、それを乗り越えて、本番ではよく歌いあげました。私は取組段階からの皆さんの姿を見ているから、さらに感激で胸が熱くなりました。今でも昨日のここのように思い出します。保護者や地域の皆さんから「素晴らしかったですね。とても合唱でした。」というお褒めの言葉もいただきました。

もう一つ、体育大会・文化祭での学年の行事は、1人1人が学級で1つとなるためによく頑張っていました。私は2つ思います。1つは「みんなで協力できた」ことです。2つめは「それぞれが楽しんでいた」ことです。何よりも一生懸命に取り組む、全員で賞を目指していました。仲間と絆を深めあうという2大行事の

目標としては十分に達成できました。体育大会・文化祭での涙と苦勞、みんなで積極的に 1 つのことに打ち込んで得た「やればできるんだ」という感動を思い起こし、これからの学校生活にも生かしてくれるよう願っています。

## 進路を意識した学校生活を

進路の決定はまだまだ先…なんて甘い考えの人はいませんか？

「一期一会」…そんな言葉を耳にしたことはありませんか？人が一生のうちに過ごすどんな時間も、どのような機会もたった 1 度きりです。大げさに思うかもしれませんが、まぎれもない真実です。なんとなく過ごしてしまうともの足りない気がします。

3年生はもうすぐ個人懇談で進路希望先を決定します。進路は3年になってから…と思っていませんか？今、すでに皆さんはどの学年であれ、進路決定までの航海中なのです。自分の将来をどうするのかを見据え、誘惑の荒波に負けず、定めた方向に自信を持って舵をきってほしいです。もちろん、その夢を実現するための日々の努力も忘れてはなりません。



毎日の生活は、学習や部活動、家の仕事、地域とのかかわり、遊び、そして家族団らんという、人と人とのつながりの中で繰り広げられているのです。最終下校が早くなり、外が暗い時間が長くなっています。だからこそ家で過ごす時間が増えてきます。ちょうどよい機会ですので、自分の進路について家族と話し合ってみる時間にしてください。そして、これまでの生活を静かに振り返り、どのようにこれから行動すべきかをよく考え、実行に移してください。

3年生の階段や生徒玄関に進路の情報がたくさん掲示してあります。もう見たからではなく、改めて意識して見てほしいですね。何か見えてきませんか？

「過程を大切にしていれば、おのずと『結果』はついてくる」

**Uozumi Heros and Heroiens ever must win!**

**「前へ！ Go forward!」**